

(名称)

本誌は愛知県立大学看護学部紀要（以下「紀要」とする。英文誌名：Bulletin of School of Nursing & Health, Aichi Prefectural University）とする。

(発行)

紀要は、原則として年1回発行する。

(投稿者の資格)

本紀要への投稿資格者は愛知県立大学看護学部（以下「本学部」とする）教員とする。ただし、共著者についてはこの限りではない。

2. その他研究推進委員会が執筆を依頼した者。

(論文の種類)

投稿論文の種類は、総説、原著、研究報告、実践報告、資料、その他とする。その基準は次のようである。

(1) 総説

とりあげた主題について、内外の諸研究を幅広く概観し、その主題についてのこれまでの動向、進歩を示し今後の方向を展望したもの。

(2) 原著

テーマが明確で独創性に富み、研究方法、得られた知見などに新しさがある。研究論文としての形式が整い、研究としての意義が認められるもの。

(3) 研究報告

内容的に原著には及ばないが、研究結果に意義があり、学術的発展に寄与すると認められるもの。

(4) 実践報告

教育及び実践の向上、発展に寄与し、発表の価値が認められるもの。

(5) 資料

有用な資料で発表する価値があるもの。

(6) その他

(投稿論文の制約)

論文の内容は、他紙へ発表されたもの、または発表予定のものは認めない。また、倫理上問題となるものは採用されない。

(執筆要領)

原稿は、別に定める執筆要領に従うものとする。

(投稿申込)

投稿者は、別紙「愛知県立大学看護学部紀要投稿論文表紙」に所定事項を記入し、論文に添えて受付期間内に研究推進委員会に提出する。また郵送による場合は、期間内の消印有効とする。

(投稿論文の文字数)

総説、研究報告、実践報告、資料に関しては、図・表を含んで12,000字以内とする。

2. 原著に関しては、図・表を含んで16,000字以内とする。

(論文の受理)

投稿論文の受付期間は前もって研究推進委員会より通知する。

2. 最終原稿の提出日をもって、論文の受理日とする。

(採否)

原稿の採否は、査読をへて研究推進委員会が決定する。

2. 査読者は2名とし、研究推進委員会が依頼した者があたる。

■ 投稿規程 ■

(掲載)

紀要への掲載順序は論文の種類別とし、原則として受理順とする。ただし縦書き論文においては最後に掲載する。

(掲載料)

執筆要領に定める制限範囲の本文、図、表については掲載料を徴収しない。別刷は50部まで無料とする。

2. 写真・特殊な図・表等、特別な費用等を必要とした場合には実費を徴収することがある。

(校正)

著者校正は原則として2回行い、校正の際の大幅な加筆は認めない。

(著作権等)

著作権は本学部に帰属する。

2. 著作者が自分の論文を利用することは差し支えない。ただし事前に研究推進委員会委員長に申し出ることとする。

3. 電子情報化など2次的使用に関する権利は本学部が著作者から委譲されたものとする。

4. 投稿に際しては、当該論文の著作権及び電子情報化など2次的使用に関する権利が本学部に帰属することを、著作者全員が同意しているものとみなす。投稿者は、共著者全員に本手続きを示し、この点に関する承諾を得た上で投稿するものとする。

5. 国立情報学研究所のシステムのリンク機能から本学部ホームページを通して検索、閲覧を可能とする。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

(提出方法と様式)

1. 原稿は，原則として，和文もしくは英文とする。
 2. A4判横書きとし，原則として，ワードプロセッサ（ワープロ）で作成し，プリントアウトした原稿とフロッピーディスクを提出する。ワープロへの文字入力，32文字×25行とし，右余白は6cm程度をとる。なお本文のページにはページ番号を付け，各ページには5行ごとに行番号を付ける。
 3. 図・表等は，別紙に作成する。
 4. 図・表・写真等は図1，表1，写真1等の番号をつけ，本文中に朱書で挿入希望位置を明示する。
 5. 原稿は，正版1部，副版2部，合計3部提出する。
 6. 原稿には，表紙（様式1）をつけ，必要事項を記載して提出する。
表紙の記載事項：希望する論文の種類（総説，原著，研究報告，実践報告，資料，その他*），論文題（和文・英文），投稿者名と所属，キーワード，欄外見出し，原稿枚数，ワープロの機種名，原稿ファイル名，別刷希望部数など。
 7. 論文題には，英文題をつける。
 8. キーワードは，和文で5個以内とする。
 9. 原著には300語以内の英文要約および400字以内の和文要約をつける。また総説，研究報告，実践報告，資料には400字以内の和文要約をつける。
- * 投稿論文の種類「その他」には委員会報告等を含む。

(本文の標記法)

1. 章，節，等の数字は，I，1，1），（1），①の順にする。
2. イタリック体は，プリントアウトした原稿に朱書アンダーラインで示す。

(文献記載要領)

文献は本文中引用個所に順次片括弧をつけた番号を入れる。原稿には朱書の二重アンダーラインで示すか，上付き文字とする。文献は引用文献のみとし，最後にまとめて文献として記載する。

A 雑誌の場合

- (1) 著者名（共著の場合は著者全員を記載する）
- (2) 論文題（省略しないで記載する）
- (3) 雑誌名（省略形の表示のある雑誌は省略形を用いる）
- (4) 巻数
- (5) 号数（必要な場合には（ ）を付けて表示する）
- (6) ページ（初めと終わりを記入する）
- (7) 文献を再度引用する場合は同じ番号をもちいる。
- (8) 発行年（西暦）

例 1) 花田妙子：心筋梗塞患者の日常生活の自己管理行動とタイプ A 総得点の関係。日本看護研究学会雑誌，18(2)：17-27，1995。

2) Gronenwett, L. R. and Brickman, P.: Models of helping coping in childbirth, Nurs. Res. 32 (2) : 84-88, 1983.

B 単行本の場合

- (1) 著者名（雑誌の場合と同じ）
- (2) 書名（版次）（編集本の場合は編集者名を付す）
- (3) 引用ページ（初めと終わりを記入する）
- (4) 発行所
- (5) 所在地（国外のみ）
- (6) 発行年（西暦）

- 例 1) 稲垣恭子：KI 方式による分析. 木原健太郎（編著）授業のコミュニケーション分析. pp. 124-125, 明治図書, 1983.
- 2) Gail. A. H.: Measuring social support in chronic illness. (eds) O. L. Strickland & C. F. Waltz, Measurement of nursing outcomes. vol. 4, pp. 79-93, Springer Publishing Co. NY, 1990.

(様式 1)

執筆要領 書 投稿論文要領 書
(※ 両書は必ず併用してください)

愛知県立大学看護学部紀要投稿論文要領

希望する論文の種類: 総説・原著・研究報告・実践報告・資料・その他
(希望する論文の種類を○で選び)

論文題
(和文) _____

投稿者名: ① _____ ② _____
 ③ _____ ④ _____
 ⑤ _____ ⑥ _____

論文題
(英文) _____

投稿者のホームページ名(任意: 種別を記入):
 ① _____ ② _____
 ③ _____ ④ _____
 ⑤ _____ ⑥ _____

1

投稿者の所属・担当科目:
(注: 学内書は「愛知県立大学看護学部」として科目名を記入, 学外書は所属機関のみ記入, 上記の投稿者名等に併記してください)

キーワード: ① _____ ② _____
 ③ _____ ④ _____
 ⑤ _____

ランニングタイトル: _____

原稿枚数: 本文(800文字× _____ 枚), 図(_____ 枚), 表(_____ 枚)

英文要約の長さの希望: あり ない

印刷希望枚数: 無料50部 + 有料 _____ 部 (料 _____ 円)

パソコンデータの掲載有: _____

原稿ファイル名: _____

2

執筆要領 書 投稿論文要領 書
(※ 両書は必ず併用してください)

愛知県立大学看護学部紀要投稿論文要領

希望する論文の種類: 総説・原著・研究報告・実践報告・資料・その他
(希望する論文の種類を○で選び)

論文題
(和文) _____

論文題
(英文) _____

キーワード: ① _____ ② _____
 ③ _____

ランニングタイトル: _____

原稿枚数: 本文(800文字× _____ 枚), 図(_____ 枚), 表(_____ 枚)

3

愛知県立大学看護学部紀要 巻 英文要約校正用表紙

投稿者名: _____

論文題(和文): _____

要約(和文): _____

4

* 英文はダブルスペースで記入。

投稿者名: _____

論文題(和文): _____

要約(英文): _____

5